



はぎたび
#萩旅

萩

観光ガイド

山口県萩市



English



繁体中文



한국어

photo : @reiji_1122

location : 萩城下町

萩

HAGI

萩のまちは屋根のない
広い博物館＝「萩まちじゅう博物館」。歴史と伝統を感じながらゆったりとした空間を歩いてみてください。



敵を追い込み迷わせる

鍵曲

道は鍵の手に曲げた城下町特有の街路です。口羽家（くちばけ）住宅そばの鍵曲（3）は往時の趣をとどめるために歴史的景観に配慮し、江戸時代の街路をイメージした舗装を施しています。[図]MAP⑩堀内 MAP⑬平安古町



日本最大級の 高麗門

北の総門

北の総門は、藩政時代、中の総門、平安古（ひやこ）の総門とともに城下から三の丸に入る城門として設置されていたものです。平成16年（2004）に復元された総門は、脇戸付きの高麗門、切妻造、本瓦葺で本柱間は約5.9m、高さは約7mあり、日本最大級の高麗門です。また、外堀に架かる土塀付きの土橋は全国唯一のものです。[図]堀内



萩八景遊覧船

遊覧コースは指月橋を起点に、萩城跡横の疎水を通り、橋本川本流に入り、堀内伝建地区内・平安古伝建地区内の武家屋敷群を川から眺める約40分の往復ルートです。船頭さんの説明を聞きながらゆったりと動く遊覧船で、いつもと違う萩の魅力が船上から楽しめます。

萩八景遊覧船乗り場 ※随時運航
[図]堀内122-1 ☎0838・21・7708（事務所）
[料]大人1,200円 小学生以下3歳まで600円
[時]受付 3月～10月 9時～16:00
11月 9時～15:30
[休]無休（12月～2月運休）※悪天候時運休
季節によって特別コースを運航します。



ここが、まちじゅうへの出発点

萩博物館

萩博物館は、「萩まちじゅう博物館」構想に則り、自然・生活文化・歴史などの総合的な観点から萩を探究する拠点施設です。深海魚などの迫力ある生物標本はもとより、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である萩城下町、吉田松陰や高杉晋作ら幕末維新に活躍した人物などに関する多彩な展示物があります。また、レストランやショップも併設し、萩のまち歩きに役立つ情報も提供しています。

[図]堀内355 ☎0838・25・6447 [開]9時～17時（入館は16時30分まで）
[料]大人520円 高校・大学生310円 小中学生100円
[休]1月～3月第2週目までの毎週水曜日、1月第4水・木・金、6月第2水・木・金、12/30～1/1、特別展開催期間中を除く毎水曜日（祝日の場合は翌平日）

萩城跡エリア （指月公園）

歴史の浪漫をたどる



四季折々の顔を持つ憩いのスペース 萩城跡（指月（しづき）公園）

萩城は、慶長9年（1604）に毛利輝元が指月山麓に築城したことから、別名指月城とも呼ばれた平山城で、本丸、二の丸、三の丸、詰丸からなっていました。明治7年（1874）、天守閣、矢倉などの建物は全て解体され、現在は石垣と堀の一部が昔の姿をとどめ、ここ一帯は国の史跡に指定されています。旧本丸跡に歴代藩主を祀る志都岐山神社が創建された際、総面積約20万㎡の境内が指月公園として整備されました。また県の天然記念物に指定され国内では萩でしか見ることのできないミドリヨシノを始め、600本余りのソメイヨシノが春に咲き誇ります。

[図]堀内1-1 ☎0838・25・1826 [料]大人220円 小中学生100円 [開]4月～10月 8時～18時30分 11月～2月 8時30分～16時30分 3月 8時30分～18時 [休]無休



自分で見て、歩いて、発見の旅



萩の観光はここから

萩・明倫学舎

[図]江向602番地 ☎0838・21・0304
[料]本館無料 2号館 大人300円 高校生200円 小・中学生100円
[開]9時～17時 レストラン ①11時～15時 ②18時～21時（②は予約のみ）
[休]2月の第1火曜日とその翌日
レストランは毎週火曜日、第3日曜日

萩城跡・萩城下町エリアマップ



ジオパーク ビジターセンター

本館 2F
火山に育まれた、萩の大地
1億年の成り立ちを紹介。
萩のジオめぐりの出発点。



世界遺産 ビジターセンター

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の中でも、日本近代化の原点といわれる萩の5資産の位置づけや、吉田松陰がわが国の工学教育に果たした役割などを映像やパネル、アニメーション等を使ってわかりやすく楽しく紹介します。

萩藩校明倫館の跡地に建てられた旧明倫小学校を改修整備し、萩の観光起点施設となった「萩・明倫学舎」。本館には萩藩校明倫館を紹介する展示室や、ジオパークのビジターセンター、観光インフォメーションセンター、萩産食材を使ったレストラン、萩の特産品が揃うショップ、様々なイベントが行われる多目的復元教室があり、2号館には萩の5資産を含む「明治日本の産業革命遺産」を紹介する「世界遺産ビジターセンター」や、幕末の歴史・科学技術史の実物資料を紹介する「幕末ミュージアム」などがあります。



維新の三傑の一人

木戸孝允旧宅 MAP⑩

天保4年(1833)萩藩医和田昌景の長男として生まれ、後に桂家の養子となったことから桂小五郎の名でも知られています。その後、藩命により木戸孝允と改名。木戸孝允は生まれてから嘉永5年(1852)に江戸に出るまでの約20年間をこの家で過ごしています。この旧宅は、孝允誕生の部屋や庭園などよく旧態を残し、当時の藩生の生活様式を伺うことができ、国の史跡に指定されています。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。

住 呉服町2-37 観覧料100円/回
時 9時~17時 休 無休



藩医も務めた蘭医学者の家

青木周弼旧宅 MAP⑪

享和3年(1803)地下医青木玄棟の長男として、周防大島郡に生まれました。萩藩医能美洞庵に入門し、漢方医学を学んだ後、大阪に遊学して蘭学を修めました。さらに、江戸にて坪井信道、宇田川椈斎のもとで蘭医学を学び、一時長崎にも遊学しました。天保9年(1838)に藩医となり、藩の医師養成機関である萩南苑医学所(嘉永3年好生館と改称)の設立に尽力し、蘭学教授となり多くの子弟を教育しました。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。

住 南古萩町3 観覧料100円/回 時 9時~17時 休 無休

江戸時代の地図がそのまま使えるまち

萩城城下町エリア



“日本の道百選”の白壁となまこ壁が美しい城下町のシンボル

菊屋家住宅 MAP⑧

萩藩の御用達を勤めた萩藩の御用商人菊屋家の住宅は、江戸時代前期に建てられ、幕府巡見使の宿として本陣にあてられていました。屋敷地には数多くの蔵や付属屋が建てられていますが、主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜場の5棟が国の重要文化財に指定されています。

住 呉服町1-1 ☎0838・22・0005
料 大人650円 中高生350円 小学生250円
時 10時~17時 (入館は16時45分まで)
休 12月31日

当時のにぎわい、
足音が
聞こえてきそうな
史跡、文化財の数々……
歩きたくなる
歴史のまち



移りゆく時を経て時代を伝える家

旧久保田家住宅 MAP⑨

呉服商・酒造業を営んでいた久保田家は、江戸時代の後期に建てられ、主屋、門、塀、離れが旧御成道に面し、菊屋家住宅と対峙するかのようになり並んでいます。両家の主屋同士が向かい合い、立ちの低い菊屋家の主屋に対し、旧久保田家の主屋は、屋根裏に物置や使用人の寝間を設けた「つし二階」を持ち、立ちが高く、両者の対比は、それぞれの建物が建てられた時代的特色をよく表しています。幕末から明治前期にかけての建物として、意匠・構造・技術に優れ、酒造業で繁栄した往時の状況もよく伝えており、史跡萩城下町を構成する極めて重要な建物です。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。

住 呉服町1-31-5 時 9時~17時
料 観覧料100円/回 休 無休

萩の歴史と名所を巡る

萩城城下町 MAP⑥周辺

萩城城下町は国の史跡に指定されており、町筋は碁盤目状に画され、武家屋敷や町家が軒を連ねていました。今も町筋がそのまま残り、往時の面影をよくとどめています。菊屋横町、伊勢屋横町、江戸屋横町と呼ばれる小路があり、萩藩の御用商人菊屋家、また高杉晋作誕生地、木戸孝允旧宅、青木周弼旧宅やなまこ壁の土蔵、門、土塀などが並んでいます。

住 呉服町・南古萩町

晋作広場に立つ

高杉晋作立志像



住 南古萩町23
☎0838・22・3078
料 大人100円 中高生50円 小学生無料
時 9時~17時
休 不定休 (平日休)

奇兵隊を編成した 幕末の風雲児

高杉晋作誕生地 MAP⑦

萩藩大組士高杉小忠の長男として天保10年(1839)に生まれ、安政4年(1857)に松下村塾に通い始めました。建物内に晋作の写真や書などが展示され、邸内には自作の句碑や産湯に使ったと言われる井戸があります。



浮世絵の名作と東洋陶磁器を展示

山口県立萩美術館・浦上記念館 MAP⑫

萩市出身の浦上敏朗氏寄贈の葛飾北斎、歌川広重をはじめとする浮世絵版画や東洋陶磁器を展示。その他様々な展覧会が開催されています。

住 平安町586-1 ☎0838・24・2400
料 料金についてはお問い合わせ下さい。時 9時~17時 (入館は16時30分まで) 休 毎月曜日 (祝祭日の場合は翌日) 年末年始





毛利家萩藩主をまつる
黄檗宗の名刹

東光寺 MAP⑥

護国山東光寺は、元禄4年(1691)に3代藩主毛利吉就が萩出身の名僧慧極(えごく)を開山として創建した全国屈指の黄檗宗の寺院で、大照院と並んで毛利家の菩提寺です。総門、三門、鐘楼、大雄宝殿(だいおうほうでん)はいずれも国の重要文化財に指定されており、名刹の面影を残しています。本堂裏の萩藩主毛利家墓所は国指定の史跡で、吉就から11代までの奇数代の藩主とその夫人及び一族、関係者の墓があり、墓前には藩士が寄進したおおよそ500基の石灯籠が立ち並んでいます。

📍 椿東1647 📞 0838・26・1052
📄 大人300円 小中学生150円
🕒 8時30分～17時 🚫 無休

平成27年7月
世界遺産に登録
明治日本の産業革命遺産
萩の産業遺産群

萩反射炉・松下村塾
恵美須ヶ鼻造船所跡
萩城下町
大板山たたら製鉄遺跡

近代化への軌跡を学ぶ

萩反射炉 MAP②

反射炉は鉄製大砲の鑄造に必要な金属溶解炉で、萩藩の軍事力強化の一環として導入が試みられました。高さは通常16mですがこれは10.5mしかなく、また安政3年(1856)に試験炉が操業されたという藩の記録から、萩反射炉は試験炉であると考えられています。現存するのは葦山(静岡県)と旧集成館(鹿児島)、萩の3か所だけで、産業技術史上貴重な遺跡です。国の史跡に指定されています。

📍 椿東4897-7

明治日本の
産業革命遺産HP



松陰神社エリア (旧松本村)

維新のふるさと・
萩のルーツを知ろう!



時代の先覚者 吉田松陰



無類の行動家だった
吉田松陰になって
維新のふるさとを歩いて巡る

吉田松陰誕生地 MAP⑦

団子岩と呼ばれる風光明媚な所で、吉田松陰は天保元年(1830)に萩藩士杉百合之助の二男としてこの地に生まれ、本名は矩方(のりかた)、通称寅次郎と呼ばれていました。現在は、建物の敷石と松陰産湯の井戸が残っており、東の高台に松陰の銅像が建てられています。

📍 椿東1433-1



初代内閣総理大臣

伊藤博文旧宅・別邸 MAP④⑤

旧宅は木造茅葺き平屋建て、29坪の小さなもので、萩藩の中間水戸武兵衛(のち伊藤直右衛門と改名)の居宅でしたが、安政元年(1854)に博文の父十蔵が一家をあげて伊藤家に入家し、ここに居住することになりました。国の史跡に指定されています。また別邸は、伊藤博文公が明治40年(1907)に東京府下荏原郡大井村に建てたもので、当地へは往時の面影をよく残す玄関、大広間、離れ座敷の3棟を移築しました。明治時代の宮大工伊藤満作の手によるもので、大広間の鏡天井や離れ座敷の節天井など意匠に優れています。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。

📍 椿東1511-1 🕒 9時～17時 🚫 無休

📄 観覧料100円/回

松陰神社エリアマップ

- 🅑 駐車場
- 🅒 公共トイレ
- 🅓 車いす対応
- 🅔 HAGI Free Wi-Fi
- 🅕 観光案内所
- 🅖 有料駐車場
- 🅗 郵便局
- 🅘 病院
- 🅙 HAGI Free Wi-Fi
- 🅚 レンタサイクル
- 🅛 文化施設
- 🅜 公共施設
- 🅝 その他の施設
- 🅞 JNTO認定外国人観光案内所
- 🅟 シェアサイクル
- 🅠 電気自動車用急速充電スポット

別邸⑤

旧宅④

ここも見ておきたい

武家屋敷や長屋門のほか、往時の面影が残る旧町並み。藩政時代の名残が見つけられる。



● 藍場川沿いにある情緒ある武家屋敷

旧湯川家屋敷

藍場川沿いにある藩政時代の武家屋敷で、川沿いに長屋門があり、屋敷の中には橋を渡って入ります。主屋には玄関、座敷と茶室などがあり、特に茶室回りの意匠が優れています。また、川の水を屋敷内に引き入れて流水式の池泉庭園を造り、池から出た水を家の中に作られたハトバで家庭用水として使った後、再び川に戻すなどしています。このように旧湯川家屋敷では藍場川沿いの民家として典型的な水の利用を見ることができます。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。



【住】川島67 【開】9時～17時
【観覧料】100円/回



● 拓殖大学創設者

桂太郎旧宅

明治維新後、3回にわたって内閣総理大臣を務めた桂太郎の旧宅。桂太郎は、萩藩士桂一右衛門の長男として、萩城下平安古に生まれ、3歳の時に川島に移り住みました。この旧宅は、明治42年（1909）に新築したもので、藍場川沿いの生活を穏やかに楽しむために造られています。ここにはガイドが常駐し、施設の説明を行っています。

【住】川島73-2 【開】9時～17時
【観覧料】100円/回

● 毛利家藩主をまつる臨済宗の古刹

大照院



▲ 万灯会
【住】椿4132 【開】無休
☎0838・22・2124
【観覧料】大人200円 小中学生100円
【開】8時～16時30分
（入場は16時まで）

霊椿山大照院は臨済宗南禅寺派の寺院で、荒廃していたのを、2代藩主綱広が亡父の初代藩主秀就の菩提所とするために承応3年（1654）から明暦2年（1656）にかけて再建しました。隣接する萩藩主毛利家墓所は国指定の史跡で、秀就以下2代から12代までの偶数代の藩主と夫人及び一族と秀就に殉死した7藩士の墓石があり、墓前には藩士が寄進した石灯籠が603基あります。寺宝類も多く、国の重要文化財の木造赤童子立像、本堂、庫裏、書院、経蔵、鐘楼門の五棟、県の有形文化財の木造義翁和尚倚像などがあります。



日本の近代化・工業化をリードした多くの人材を輩出

松下村塾 MAP③

木造瓦葺き平屋建ての50㎡ほどの小舎で、8畳の講義室・10畳半のひかえの間・1坪の土間部分から成っています。松陰がこの塾で教えた期間はわずか1年に過ぎませんでしたが、身分や階級にとらわれずに門下生として受け入れ、久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文、山県有朋、山田顕義、品川弥二郎ら、明治維新の原動力となった多くの逸材を育てました。国の史跡に指定されています。 【住】椿東1537



西洋軍艦の建造に先駆的な役割を果たした造船所

恵美須ヶ鼻造船所跡 MAP①

嘉永6年（1853）、幕府はペリー来航の衝撃から大船建造を解禁し、安政元年（1854）には萩藩に対して大船の建造を要請しました。ついで安政2年（1855）、幕府は伊豆戸田村において西洋式帆船の君沢型を製造しました。それを受けて安政3年（1856）1月、萩藩は洋式造船技術と運転技術を学ばせるため、船大工棟梁の尾崎小右衛門を伊豆と江戸に派遣し、4月には小畑浦の恵美須ヶ鼻に軍艦製造所を設立しました。国の史跡に指定されています。 【住】椿東中小畑



笠山エリアマップ



不思議がいっぱい 笠山エリア

深紅に染まる椿群生林と夕日の美しさに酔いしれる

笠山 MAP②

北長門海岸国定公園の中心に位置し、安山岩質の溶岩台地に直径30m、深さ30mの噴火口を持つ火砕丘が乗った標高112mの小火山です。北麓には樹齢100年といわれるコウライタチバナが自生し、わが国唯一の自生地として天然記念物に指定されています。明神池から北西端虎ヶ崎を經由し頂上までの3.5kmは笠山自然研究路となっていて、自然探索を楽しむことができます。 【住】椿東越ヶ浜



マダイなどが息息するかん水湖

明神池 MAP①

笠山の東麓にあって、笠山と本土との間に砂州ができて陸続きになった時、埋め残されて海跡湖となったもの。大池、中の池、奥の池の三部分からなっています。池は溶岩塊の隙間を通して外海とつながっており、潮の干満に応じて池の水も増減します。国の天然記念物に指定されています。 【住】椿東越ヶ浜



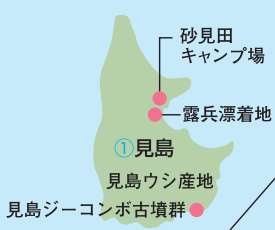
椿に囲まれて歩く散歩道 笠山椿群生林 MAP③

笠山の先端部分にあたる虎ヶ崎灯台周辺に広がる椿の群生林。約25,000本のヤブツバキが自生しており、開花期（12月～3月）には椿見どころ案内人が林内の見どころ、スポットを案内します（予約制）。また毎年2月中旬～3月下旬は萩・椿まつりが開催され、多くの人が訪れます。市の天然記念物に指定されています。 【住】椿東越ヶ浜 ガイド予約 ☎0838・25・3527（NPO萩観光ガイド協会）

楽しみ方いろいろ

萩へ行ってみよう!

ゆったりとした時間のなかで
 培われてきた歴史、文化、風物に
 じっくり触れる



萩地域

萩城跡(指月公園)エリア[P1]

- 萩城跡(指月公園)
- 萩博物館
- 鍵曲
- 北の総門
- 萩八景遊覧船

萩城下町エリア[P2]

- 高杉晋作誕生地
- 木戸孝允旧宅
- 青木周彌旧宅
- 菊屋家住宅
- 旧久保田家住宅
- 山口県立萩美術館・浦上記念館
- 萩・明倫学舎

松陰神社(旧松本村)エリア[P3]

- 松下村塾
- 東光寺
- 萩反射炉
- 恵美須ヶ鼻造船所跡
- 吉田松陰誕生地
- 郡司鑄造所遺構広場
- 伊藤博文旧宅・別邸

藍場川・萩駅エリア[P4]

- 旧湯川家屋敷
- 桂太郎旧宅
- 大照院

- 笠山エリア[P4]
- 笠山
- 笠山椿群生林
- 明神池

D 道の駅「萩ーまーと」

C 道の駅「萩・さんさん三見」

B 道の駅「萩往還」

A 道の駅「あさひ」

美しい島



見島	萩商港から定期船で70分
	1日2~3便 大人1,970円 小人990円
相島	萩商港から定期船で40分
	1日2~3便 大人620円 小人310円
大島	萩商港から定期船で25分
	1日4便 大人410円 小人210円

お問い合わせ 萩海運 ☎0838・25・2040

道の駅おすすめ

ドライブの途中に気軽に寄って心身ともにリフレッシュできる「道の駅」。地域の情報入手や地元特産品の買い物、珍しい郷土料理が味わえるレストランなどの施設があり、それぞれの地域との交流も楽しめる、実はとっても便利な「道の駅」。旅の中継基地に、ぜひ立ち寄ってみて下さい。



MAP A

山口からの入口

あさひ

道の駅「あさひ」は、萩往還沿いに走る国道262号沿いにあり、食堂も改装され、ドライブ途中のブレイクエリアとして親しまれています。地元産の豆腐や特産品などの販売だけでなく、姉妹都市ドイツのユーリンゲン・ビルゲンドルフに因んだドイツグッズも多彩に品揃えてあります。

☎ 萩市佐々木2476-1 ☎0838-56-0278
 営業 7時30分～18時30分
 食事 11時～15時 (月曜定休)
 休 年末年始 (季節によって異なります) での詳細はお問い合わせ下さい

MAP B

萩市街への入口

萩往還

道の駅「萩往還」は、かつて多くの志士が往来した萩往還沿いにあります。海産物や地酒、夏みかん菓子など地元特産品販売のほか地元農家の採れたて野菜を低価格で購入できる「農産物直売所」、「見蘭牛」や「むつみ豚」といった地元食材を使った「和・洋食レストラン」もご堪能ください。敷地内には松陰記念館もあり、教育者・吉田松陰に出会うことができます。

☎ 萩市椿1258 ☎0838-22-9889
 営業 9時～18時 松陰記念館 9時～17時
 見蘭牛ダイニング「玄」11時～15時 (土・日・祝は17時)
 うどん茶屋「橙々亭」8時30分～16時
 休 無休 見蘭牛ダイニング「玄」火曜定休日 (祝日の場合は翌日)

MAP C

長門からの入口

萩・さんさん三見

「萩・さんさん三見」は国道191号萩・三隅道路明石パークングエリア内にある日本海を一望できる道の駅です。びわ、フロコリーなどの地域農産物、萩の瀬つきあじ等の鮮魚や水産加工品の販売、地元で水揚げされた新鮮な魚介類を利用した日替り定食などを提供します。

☎ 萩市三見1028-2 ☎0838-27-0041
 営業 9時～17時 食事 11時～14時
 休 火曜日 (レストランのみ)、年末年始

MAP D

市場のある道の駅

萩しーまーと

「しーまーと」はシーサイドマーケットの略で文字通り海辺の市場です。建物は地元産の杉原木を構造材として使用し、内部も普懐かしい「市場」を再現しています。地元市民を対象とした庶民市場なので、萩の旬の名産を地元価格で購入できるのが一番のメリット。その他、萩の食に関する情報や萩の観光情報を自由に検索できる情報ターミナルなどもあり、更に、道の駅として大型駐車場、休憩スペース、屋外公衆トイレを完備しています。

☎ 萩市椿東4160-61 ☎0838-24-4937
 営業 8時30分～18時 (金土日祝 9時～18時)
 食事 11時～15時
 休 1月1日 (詳細についてはお問い合わせ下さい)

MAP E

萩～津和野の休憩所

ハピネスふくえ

道の駅「ハピネスふくえ」では、地元の食材を使った料理が自慢の食堂(やまぐち食彩店)や、この地域で育った新鮮な農産物の販売所、特産品の直売所を開設しています。ひと休みしたあとは、このあたりの自然や歴史や文化を訪れてみてはいかがでしょうか。

☎ 萩市福下4014-2 ☎0838-52-0356
 営業 8時30分～17時
 食事 11時～15時
 休 売店・レストラン月曜日 (月曜日が祝・祭日の場合は火曜日)・年末年始

MAP F

津和野からの入口

うり坊の郷 katamata

「うり坊の郷 katamata」は、津和野町と萩の城下町を結ぶ道路の中間地点に位置する山間の豊かな緑に囲まれた道の駅です。特産品売場と食堂があり(やまぐち食彩店)、旅の休憩地として、地元製品の買い物の場として親しまれています。また、うり坊(猪の子供)の名のとおり、ここでは地元で取れた猪肉の販売も行っています。

☎ 萩市片俣1244-7 ☎08388-8-0114
 営業 9時～17時 食事 10時～17時
 休 年末年始

MAP G

益田からの入口

ゆとりパークたまがわ

国道191号の島根県との県境近くにある「ゆとりパークたまがわ」は、特産物販売所では鮮魚や海産物加工品などの地元地域に密着した商品を販売しています。また、田万川地域に原木がある「長門ユズキチ」の加工品を買うことができるのはここだけです。

☎ 萩市下田万2849-1 ☎08387-2-1150
 営業 8時30分～18時
 休 無休

々々で遊ぼう!

風習や生態系が独特な魅惑のワンダーランド

見島 MAP ①

萩沖約45kmの日本海上にある周囲18kmの島です。見島は風習や生態系にも独特なものがあり、日本で最も古い種類の牛と言われる見島ウシの産地や、インガメ・クサガメの生息地は国の天然記念物になっています。豊かな自然の中での海水浴や釣り、キャンプ場などが人気です。

自然豊かなおいしいスイカの名産地

相島 MAP ②

萩沖約14kmの北長門海岸国定公園の一角に位置しています。農業が盛んで、特にスイカは県内生産の約60%を占めています。漁業は鯛やイカ、アワビなどを水揚げしています。

平家の落武者伝承が残る漁業と葉たはこの島

大島 MAP ③

大島は萩沖約8kmの北長門海岸国定公園のほぼ中央に位置します。この島には平家の落武者によって開発されたという「平家七名」の伝承があります。

渓谷と湖水に映えるゆずの里 川上地域

萩地域の南東に隣接、阿武川の豊かな山水と美しい自然に恵まれた川上地域は、自然が造りだした名勝長門峡をはじめ、豊かな水をたたえた日本有数の規模を誇る阿武川ダム、その流れに住む鮎や蛭など四季折々の風物詩にあふれ、ゆずの産地としても知られています。



四季折々の情緒をゆっくり歩いて堪能
長門峡 (ちょうもんきょう) ③
 長門峡は大正12年(1923)に国指定の名勝となった景勝地で、美しい渓谷が印象的です。春はヤマザクラ、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々に変化する自然は見るもの全ての心を癒してくれます。

まだある!
萩の魅力
 1

澄んだ空気と山水に恵まれた郷

自然と歴史がふれあう

旭地域



幕末の志士たちが駆けた歴史の道
萩往還 ④
 萩往還は、慶長9年(1604)萩城築城後、殿様の「お成り道」として開かれ、萩と瀬戸内の三田尻(防府市)をほぼ直線で結んだ道です。山陰と山陽を結ぶ重要な連絡道として、幕末には維新の志士たちが往来し、歴史の上で重要な役割を果たしています。旭地域には休憩用として明木市、佐々並市が設置され旅人たちは疲れた体を癒していました。

山口県のほぼ中央に位置し、山口県のへそと言われる静かな農業集落です。古くから参勤交代の宿場町として発展したため、萩往還や吉田松陰東送の碑など、多くの歴史的遺跡が残されています。また、この地は民間信仰や伝説・民話の宝庫。訪れる人々を昔懐かしい世界へと誘います。



肌にやさしい“美人の湯”
萩阿武川温泉ふれあい会館 ①
 阿武川沿いにある温泉施設で、周囲も広く取られた露天風呂は開放的です。泉質はアルカリ性単純温泉で、肌にやさしい柔らかい泉質です。また敷地内には温泉水のコインスタンドがあります。
 ☎ 萩市川上4892-1 ☎0838・54・2619
 ☎中学生以上550円 小学生250円 小学生未満100円
 時間 10時～21時(最終受付20時30分)
 休 火曜日(祝日を除く)
 レストランは火・木曜日



温泉と水と自然に親しむ空間
交流促進施設バンガロー ②
 萩阿武川温泉の奥側にあり、温泉の湯を引いた浴室、ロフト付きでゆとりのある室内、材料持ち込みで調理のできるキッチン等を備え、冷暖房も完備しています。3棟とも定員は7人。すぐ側には阿武川があり、水遊びにも最適。少人数・ご家族での宿泊にぜひご利用ください。
 ☎ 萩市川上池ヶ原4892-1 ☎0838・54・2619 (萩阿武川温泉ふれあい会館)
 ☎ 宿泊1棟1泊 3人まで8,380円 7人まで宿泊可
 時間 宿泊15時～翌日10時 日帰り11時～当日17時 受付8時～17時 休 無休



自然の中でアクティブに楽しむ
萩アクティビティパーク ⑤
 緑豊かな山の中に広がっているレジャー施設です。レーシングカート場では、カートに乗って自然の中を颯爽と走ることができます。また、斜面にはケビンやトレーラーハウスなどのオートキャンプ場があります。
 ☎ 萩市佐々並463-1 ☎0838・56・0390
 ナチュラサーキット場 受付9時～17時30分
 休 火曜日(祝日の場合は営業)
 オートキャンプ場 受付8時30分～17時
 チェックイン14時 チェックアウト10時
 休 火曜日、11月～3月は冬期休業



萩市佐々並市伝統的建造物群保存地区 ⑥
 佐々並市は、日本海側に位置する萩城下町と瀬戸内側の三田尻の港を結ぶ萩往還沿いの山間部に位置します。慶長年中に、藩士の休憩する御茶屋を起点に、宿駅としての町並みが成立したとみられます。保存地区の中軸をなす萩往還沿いには、幕末から近代にかけて建てられた茅葺や赤色の石州瓦で葺かれた主屋が建ち並び、周囲の棚田を構成する石垣や水路と一体をなす町並みを形成しています。
 ☎ 萩市佐々並市

情趣あふれる佇まい

森田家住宅 ②

当家は石見吉見家の浪人だった森田対馬が、慶安年間、黒川村を開拓した功績によって庄屋を拝命、代々庄屋を勤め苗字帯刀を許されました。母屋は、18世紀中期の建築で、屋敷の正面に貫木門（表門）があり、土間の隣は式台付きの玄関となっています。奥座敷は特に「殿様御成間」とし、柱・床・違い棚などに意匠をこらした格調高いものになっています。玄関前の庭と座敷の庭とは板塀で仕切られ、中に塀重門が設けられています。

☎ 萩市福井黒川 ☎0838・52・0625(要予約)



伏馬山山麓の自然を活用した“昆虫王国”

むつみ昆虫王国 ④

昆虫王国には自然林の中多くの昆虫が生息する「昆虫の森」、カブトムシ・クワガタムシの生態の展示・公開する「クワガタの館」、放し飼いにしているカブトムシと触れ合える「かぶと虫ドーム」があり、夏になると子供たちの歓声でいっぱいになります。昆虫の森では、自由に昆虫採集ができますが、早朝に行くとかかなり高い確率でクワガタやカブトムシを捕まえることができます。

☎ 萩市高佐下伏馬2750-202 ☎08388・8・0064

¥500円 開9時～17時

開7月第2土曜日～8月下旬まで

福栄地域

とっておきの風景



心洗われる水音と美しい景観

扇子落滝 (おおきおとしのたき) ③

高さ15m、幅2mの大瀑布です。その名の由来は、狩猟の途中に通りがかった藩主が壮観なながめに感動し手にした扇をとり落したからとも、滝の流れが白扇をさかさまに懸けたように見えるからともいわれています。景観の美しい場所、滝までの道は中国自然遊歩道の一部となっています。

☎ 萩市福井下

まだある!
萩の魅力
2

心を癒してくれる場所



世界遺産

緑につつまれた県内最大の遺跡 大板山たたら製鉄遺跡 ①

主要施設(元小屋・高殿・砂鉄掛取場・鉄池・鍛冶屋等)の遺構がよく保存されているこの遺跡は、県内では最大です。原料の砂鉄と燃料の木炭を、「たたら」と呼ばれる炉に入れ、ふいごを用いて行う我が国の伝統的な製鉄方法です。「砂鉄七里に炭三里」と言われ燃料の木炭を豊富に生産できる大板山に立地し、また、砂鉄は島根県の三隅町から北前船を利用して、奈古港経由で搬入しました。ここで作られた鉄は、幕末に萩藩が建造したことで有名な軍艦「丙辰丸」にも使用されています。国の史跡に指定されています。☎ 萩市紫福大板

山間地特有の起伏に富んだ景観が美しい閑静な地域です。萩地域の東側に隣接し、毛利藩ゆかりの史跡や隠れキリシタンの墓標などが数多く点在します。



ひまわりが咲き誇るのどかな田園風景が広がる

むつみひまわりロード ⑥

むつみ地域のシンボル、伏馬山の山麓一面に広がるひまわり畑。毎年、7月下旬から8月にかけて、33万本のひまわりが咲き乱れます。またこの時期になると県内外を問わず多くの写真愛好家がカメラを片手に訪れています。☎ 萩市高佐下伏馬



「猫寺」として注目 雲林寺 ⑤

臨済宗南禅寺派の寺院。萩に伝わる「猫町伝説」の舞台でもある毛利輝元の菩提寺「天樹院」の末寺。この寺には本堂や境内に多くの猫に関する文物やグッズがあり、近年、「猫寺」として注目を集めています。☎ 萩市大字吉部上2489

伏馬山を中心にし、なだらかな田園が広がる高冷地。県道沿いに咲く鮮やかなひまわりの花はこの地域の名物になっています。

素朴な時が流れる むつみ地域

須佐・田万川地域マップ

- 文化施設
- 公共施設
- その他の施設



海に浮かぶ六角堂
西堂寺六角堂 ⑥
 応永年間（1394～1428）に、江崎湾の海岸から出現した地藏尊を湾内の岩上に御堂を建ててそこへ安置したことから始まったとされています。六角堂の地藏尊には使用人との恋に苦しんで身投げした長者の娘の悲恋話が伝わっています。
 [国] 萩市江崎1281



恵まれた自然と遊ぶ
田万川地域

山口県と島根県の県境に面し、美しいリアス式海岸を誇る北長門海岸国定公園の一部を含み、海水浴場や遊歩道、キャンプ場、ゴルフ場などのレジャースポットが点在します。



多彩なコースレイアウトが自慢
萩・石見カントリー倶楽部 ⑦
 ビギナーに易しく、シングルには難度高く、攻め甲斐のあるコース。43万坪の広大な敷地に、多彩かつ巧みに配したコースレイアウトが自慢です。
 [国] 萩市下田万897 ☎08387・3・1100



露天風呂も楽しめる日帰り入浴施設
田万川温泉 憩いの湯 ⑧
 島根県との県境田万川地域にある日帰り温泉施設です。西大寺六角堂をイメージした六角形の温泉等は広々とし、ゆっくり温泉を楽しめます。キャンピングカー向けのRVパークを併設しています。
 [国] 萩市下田万1740-1 ☎08387・2・0370
 [¥] 中学生以上550円 小学生250円 小学生未満100円
 [時] 10時～21時（最終受付20時30分）
 [休] 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）

自然に魅了される
 感動を体験

まだある！
萩の魅力 3



歴史と文化を学ぶ

須佐歴史民俗資料館「みこと館」④
 石見の国（現在の島根県）を治めていた益田氏が、関ヶ原の戦いで以降、屋敷をこの地に移しました。以来、益田家がこの地を治めるようになり、この地方の政治・文化の中心となっています。現在の建物は明治7年（1874）に改築したものです。
 [国] 萩市須佐4441-10 ☎08387・6・3916
 [休] 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
 [¥] 大人310円 中学生以下150円
 [時] 9時～16時30分（入館は16時まで）

断崖の縞模様は自然が生んだ芸術作品
須佐ホルンフェルス①
 黒と淡灰色の鮮やかな縞模様を描く断崖で、交互に堆積した砂岩と頁岩がマグマの熱作用で変成したもので、約1500万年前にできたとされています。これほど大規模にその姿をあらわにしているのは全国的にも珍しく、自然が生んだ雄大な様子を堪能できます。
 [国] 萩市須佐

大自然の造形美と出会う
須佐地域

キャンプ場からの夕日は最高のロケーション
須佐湾エコロジーキャンプ場 ②
 キャンプ場の眼下には須佐湾が広がり、日本海に沈む夕日を眺めながら楽しむバーベキューは最高。キャンプはもちろん、海水浴やシュノーケル、シーカヤックなど須佐湾がまるごと体験できます。テントサイトのほか、ケビン（冷暖房、バストイレ付き）や炊事棟、温水シャワー、コインランドリーなど長期滞在できる施設・設備も充実しています。
 [国] 萩市須佐787番地 ☎08387・6・2727
 [¥] ケビン宿泊/4人用12,570円・6人用16,760円 キャンプサイト/1,050円
 [時] 予約受付9時～17時 宿泊チェックイン15時 チェックアウト10時 日帰り10時～16時
 [休] 無休



ヤマタノオロチ退治で知られる須佐之男命にまつわる神話が残る土地で、名前もそれに由来しています。七つの入江を構成する須佐湾の海岸線は総延長16kmに及び、須佐ホルンフェルスなどの自然が織りなす造形美を堪能できます。



もぎたての味が楽しめる
平山台果樹団地 ⑤
 小川の平山台果樹団地には桃、梨、ぶどう、栗、りんごなどが栽培されています。梨狩り、ぶどう狩りができるので、その新鮮さとおいしさを楽しむたくさんの方でにぎわいます。
 [国] 萩市上小川西分

須佐湾遊覧船 ③
 国指定名勝・天然記念物「須佐湾」は、北長門海岸国定公園の北端に位置し、日本地質百選「須佐ホルンフェルス」や、絶景の数々を探勝できる湾です。本物の漁師が操船するイカ釣り漁船で、海から探勝する日本海ならではの体験観光です。
 [国] 萩市須佐

湯めぐりを楽しもう！ 萩温泉郷

萩温泉旅館協同組合 ☎0838・22・7599
 はぎ温泉配湯協同組合 ☎0838・22・7599
 (一社)萩市観光協会 ☎0838・25・1750
 萩市観光課 ☎0838・25・3139
 萩温泉旅館協同組合公式ウェブ <https://hagi.ne.jp/>
 萩市観光協会公式サイト「HAGI」 <https://www.hagishi.com/>

萩温泉郷とは、萩市内にある泉源を総称したものです。7つの泉質があり、それぞれ特徴ある温泉です。旅の思いに浸りながら、ゆったりと癒しのひとときを過ごしてみませんか。

温泉名・泉質

- **はぎ温泉**
カルシウム・ナトリウム-塩化物冷鉱泉
- **萩本陣温泉**
カルシウム・ナトリウム-塩化物温泉
- **千春楽泉**
含硫黄-ナトリウム・マグネシウム-塩化物冷鉱泉
- **萩指月温泉**
カルシウム・ナトリウム塩化物泉
- **萩阿武川温泉**
アルカリ性単純温泉
- **田万川温泉**
カルシウム・ナトリウム-塩化物冷鉱泉
- **長門峡温泉 (休業中)**
単純温泉

さらに
チエツク

ここまで知ればパーフェクト!?

萩完全攻略!

萩の人気観光地から知る人ぞ知る穴場まで、もっと萩を知って楽しもう!

おたから博物館 浜崎エリア

江戸時代、港町として栄えた浜崎エリアは、萩城下の経済活動の中心地でした。海や船との関わりの中で栄えた町並みを歩いてみてください。

新・浜崎の町歩きの出発点 旧山村家住宅 MAP-P1



旧山村家住宅は、2棟の主屋、2棟の土蔵、離屋からなる、江戸時代後期に建てられた大型の町家です。山村家を始め、浜崎の旧家に伝わる品々や浜崎に関する資料を展示するなど、浜崎の情報発信の拠点となります。浜崎地区は平成13年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、この建物も保存を図るべき建物として、地区内の130数棟の町家や土蔵などとともに伝統的建造物に特定されています。

往 浜崎町77 ☎0838・22・0133
 休 毎週水曜日、年末年始

風情と伝統を受け継ぐ 鶴江の渡し MAP-P1

藩政時代、川内に入るには松本橋と橋本橋の二本しかなく、その他は渡し舟を利用していました。鶴江の渡しは鶴江台と浜崎を結ぶ渡し舟で現在も市民に利用されており、無料で乗船することができます。



往 浜崎町

浜崎の典型的な町家 旧山中家住宅

MAP-P1

旧山中家住宅は、浜崎伝建地区の中心部に位置し、浜崎本町筋から裏のとおりまで抜ける細長い敷地に、表から主屋、付属屋、土蔵が建ち並んでいます。これらはいずれも浜崎重要伝建地区の伝統的建造物として特定された貴重な建物です。

往 浜崎町209-1 ☎0838・22・0133
 休 毎週水曜日、年末年始



石垣で囲まれた壮大な造り 旧萩藩御船倉 MAP-P1



藩主の御座船を格納した船倉であり、慶長13年(1608)萩城築城後、間もなく建てられたと思われます。造りは両側と奥に玄武岩で壁を築き、上部に瓦屋根を葺き、前面は木製扉を有しています。屋根を葺いた旧藩時代の船倉としては全国唯一の遺構で、国の史跡に指定されています。ご希望に応じて内部を公開します。(事前申込みが必要)お問い合わせは旧山中家住宅まで。

往 浜崎町 ☎0838・22・0133



松陰神社エリア MAP-P3

大砲から鍋、梵鐘まで出土 郡司鑄造所遺構広場

萩藩の代表的な鑄物師であった松本郡司家の鑄造工場の遺構を移築整備した広場です。なかでも、西洋式の青銅大砲を鑄造し、一番深いところで4.5mある巨大な石組大砲鑄造遺構は日本で唯一のもので、

往 椿東無田ヶ原

笠山エリア MAP-P4

夏でも涼しい 天然クーラー 風穴

往 椿東越ヶ浜



笠山周辺には岩と岩の隙間から冷たい空気の出る穴、風穴がいくつかあります。なかでも巖島神社裏の風穴は夏でも12~13℃という涼しさで天然クーラーとして気軽楽しめます。

須佐地域 MAP-P9

360度のパノラマが圧巻

高山

山頂展望台からは、360度のパノラマが広がり、自然の雄大さが体感できます。山頂には、強い磁気を帯びた高山磁石が点在。(国の名勝及び天然記念物)



往 萩市須佐

春

松本の川面にしる魚が踊るころ、萩は一年でもっとも和やかな時を迎えます。



萩焼まつり



萩の夏みかん

萩の町を彩る夏みかんがたわわになっているのは12月～8月頃。白い可憐な花は5月初旬～中旬が見ごろ。“かおり風景百選”に選ばれるほどのさわやかな花の香りがあちこちから漂ってきます。



萩・夏みかんまつり

3月

- 萩・しろ魚まつり(萩)
- 萩の真ふぐまつり(萩)
- 萩往還ワンデーウォーク

4月

- 流し雛(萩)
- むつみ菜の花まつり(むつみ)

5月

- 萩焼まつり(萩)
- 萩・大茶会(萩)
- 萩往還まつり「技・明木展」(旭)
- 萩・夏みかんまつり(萩)
- 浜崎伝建おたから博物館(萩)



5月



夏みかん

4月



桜

3月



梅

旬の味覚カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
真ふぐ		●	●	●								
アジ				●	●	●	●	●	●	●	●	●
生ウニ					●	●	●	●	●	●	●	●
いか							●	●	●	●	●	●
甘だい										●	●	●
金太郎	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
よこわ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
蒲鉾	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スイカ					●	●	●	●	●	●	●	●
なす					●	●	●	●	●	●	●	●
トマト										●	●	●
桃											●	●
メロン												●
ブドウ												●
ゆず												●

萩の瀬つきあじ

萩のブランド魚No.1は、萩沖の岩礁帯に年中棲みつき、ぽってりと肥えたマアジです。

2月

ふぐの女王 萩の真ふぐ

萩市は、フグ漁の歴史が古く、現在も山口県の天然フグの大半を漁獲しています。真ふぐ漁は2月から4月が最盛期で、萩沖で操業しています。真ふぐは、身の色が美しい鮎色で、深み旨みがあり、刺身はもちろん、ちり鍋や唐揚としてお召上がり下さい。



1月

シクラメン

福栄地域の花卉栽培の代表冬を彩るシクラメン。毎年12月初旬にシクラメンフェアが開催され多くの人々が美しく咲き誇るシクラメンの鉢を買いたい求めに訪れます。

12月

萩のあまだい

超が付く高級魚。萩産のあまだいは漁場が近いので、鮮度が良く、刺身で食べると絶品です。

12月

- シクラメンフェア(福栄)
- 萩城下町マラソン(萩)
- 須佐特産暮れの市(須佐)
- 田万川暮の市(田万川)
- 松陰神社勸学祭(萩)

1月

- 萩城下の古き雛たち(萩)



萩城下の古き雛たち

2月

- 萩・椿まつり(萩)



萩・椿まつり



いつも旬!!

焼抜蒲鉾

萩沖の地魚を使って、蒸すのではなく遠火で焼き上げた張りのある蒲鉾です。遠火でじっくり焼き上げることによって、弾力が強く、肌がつややかできれいな蒲鉾となるのです。



冬

凜とした空気に萩の町がつつまれる冬、なごり雪の中に鮮やかな朱を点じる椿が美しい季節です。

夏

紺碧の海、色とりどりの花火、幽玄の美 万灯会の光。夏は心にしみ入る季節です。



萩たまげなす

戦前に栽培された「田屋ナス」という品種を改良し、長さ30cm、重さ500g以上と大きいのが特徴。果肉は大変柔らかく、甘味もあります。



萩夏まつり

トマト

むつみ地域の高俣雨よけトマト部会と阿東トマト部会の産地統合に伴い、「山口あぶトマト」が誕生し、中国地方最大の産地となりました。その肉質のなめらかさと高い糖度、酸味の少なさが特長です。



桃

田万川地域の平山台は県内一の産地。全品種無袋栽培で、「小川サンピーチ」として好評です。色上がりが美しく、甘く、美味しい桃です。

北浦の生うに



萩とその沖合いの離島は、うにの一大産地です。新鮮な生うには、甘くとろける食感で、人気があります。

スイカ

萩沖に浮かぶ相島と福栄の羽賀台が産地。「相島スイカ」は水はけの良い土壌で1株1果栽培され、「羽賀台スイカ」は標高311mの高原でつくられどちらも甘くておいしいスイカです。



6月



菖蒲

7月



萩のけんさきいか 須佐男命いか

いかの女王と呼ばれ、柔らかく味わいのある身は最高。活きたままをお造りいただきます。



ひまわり

8月

季節だより



はぎ

9月



つわぶき

10月



萩・竹灯路物語

メロン

むつみ地域と福栄地域は県内最大のメロン産地。昼夜の温度差が激しく、甘いメロンが成長する環境です。「メロン大使」は1株1果どりでです。



着物ウィークin萩

ブドウ

田万川の平山台、福栄地域の平原台を中心に山間部で栽培され、ブドウは最高級品種「巨峰」を中心に出荷されています。



ゆず

川上地域のゆずは、昭和16年、自生地として国の天然記念物に指定されました。果皮が厚く、香りがよく、日持ちすることで知られています。



萩時代まつり

6月

- おしくらごう(萩)
- ホタルまつりinやまだ(萩)
- 鈴野川はたるまつり

7月

- 萩の瀬つきあじ祭り
- 須佐夏まつり
- 須佐湾大花火大会



おしくらごう

8月

- 萩・日本海大花火大会(萩)
- 萩夏まつり(萩)
- 萩・万灯会(萩)
- ひまわりロードフェスタ(むつみ)



萩・万灯会

お花の見ごろカレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
椿												
梅												
桜												
もも												
なし												
つつじ												
夏みかん												
菖蒲												
ひまわり												
はぎ												
つわぶき												
紅葉												

9月

- 須佐男命いか直売市(7~9月)

10月

- 着物ウィークin萩(萩)
- 萩・竹灯路物語(萩)
- そばの花まつり(須佐)
- 萩・田町萩焼まつり(萩)
- 萩・魚まつり(萩)
- 松陰神社秋季例祭(萩)

11月

- 長門映もみじまつり(川上)
- 地域+萩のふるさとまつり
- 萩時代まつり(萩)
- 金谷天満宮秋季例祭(萩)
- 萩イルミネフェスタ(萩)

時期については未確定の場合がございます。詳細については観光課・各総合事務所産業振興部門にお問い合わせ下さい。

華やかな歴史絵巻と鮮やかな紅葉が秋の景色を彩ります。

秋

交通ガイド

萩

慶長9年(1604)に毛利輝元が萩城を築き、城下町ができてから400年余たった萩は、毛利藩政期260年間に形成された城下町の佇まいが、今日まで継承されており、今も「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」となっています。幕末には吉田松陰、木戸孝允、高杉晋作、伊藤博文など維新の志士たちを数多く輩出し、生誕の地や旧宅などロマンあふれる史跡が各所に残っています。

また土の味わいが素朴で優れた茶器として知られる萩焼の里でもあり、窯元が約100も点在します。城下町から少し足をのばして、四季折々に変化する美しい溪谷の「長門峡」、殿様の御成道として開かれ山陰と山陽を結ぶ街道「萩往還」、約1500万年前にできたとされる黒と淡灰色の鮮やかな縞模様断崖「須佐ホルンフェルス」。萩は歴史・文化・自然と見どころがいっぱいです。

アクセスマップ

美祢東JCT～絵堂ICの
小郡萩道路が開通し
萩がグッと近くなりました。



萩へのアクセス

鉄道・バス

東京から	鉄道	東京・品川・新横浜駅～新山口駅(乗り換え)～東萩駅	約6時間
	バス	JR新幹線(のぞみ)/スーパーはぎ号	
大阪から	バス	東京駅八重洲南口～萩バスセンター 防長交通「萩エクスプレス」	約14時間30分
	鉄道	新大阪駅～新山口駅(乗り換え)～東萩駅	約3時間30分
広島から	バス	JR新幹線(のぞみ・さくら)/スーパーはぎ号	
	バス	京都(近鉄京都駅前)～大阪(地下鉄東梅田駅)～神戸(三宮)～萩バスセンター	約13時間30分
福岡から	バス	防長交通「カルスト号」	
	バス	博多駅～新山口駅(乗り換え)～東萩駅	約2時間
福岡から	バス	JR新幹線(のぞみ・さくら)/スーパーはぎ号	
	バス	JR新幹線(のぞみ・さくら)/スーパーはぎ号	約2時間

飛行機

萩へ行くには山口宇部空港から羽田空港へ、石見空港へ飛べます。

山口宇部空港～羽田空港	JAL・ANA・SFJ	1時間35分	1日1便
山口宇部空港～石見空港	ANA	1時間35分	1日2便

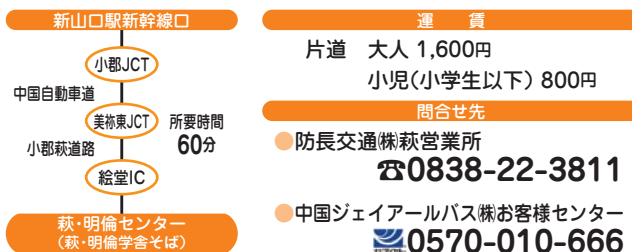
◎JAL: 日本航空
ANA: 全日空
SFJ: スターフライヤー

●JAL ☎0570-025-071 ●ANA ☎0570-029-222
●SFJ ☎0570-07-3200

空港からのアクセス

山口宇部空港から ●新山口駅へ バス 宇部市営バス 35分 タクシー 30分 [新山口駅から] 鉄道: JR山口線・普通列車 22分 山口駅へ バス: 中国JRバス 33分	萩・石見空港から ●萩へ 直行ジャンボタクシー 1時間20分 (萩近鉄タクシー/予約制乗合タクシー) (片道2,800円)
●萩へ 直行ジャンボタクシー 1時間15分 (萩近鉄タクシー/予約制乗合タクシー) (片道4,000円) ●萩近鉄タクシー ☎0838-22-0924	福岡空港から ●萩へ 直行ジャンボタクシー 2時間40分 (萩近鉄タクシー/予約制乗合タクシー) (片道6,600円)

萩⇄新山口駅直行バス スーパーはぎ号



バス

■防長バス(約90分)
JR新山口駅～美祢市～萩バスセンター
(片道2,090円)

問合せ先

防長交通(株)バスセンター案内所 ☎0838-22-3816
中国ジェイアールバス株お客様センター ☎0570-010-666

手荷物
無料集配

お役立ち情報

旅をおトクに！ラクに！
萩市内の観光は手ぶらでどうぞ

萩地域で宿泊される観光客の手荷物を観光案内所からホテル・旅館まで無料配送する「手ぶら萩観光サービス」を実施しています。

宿泊先と名前をお伝え頂き、荷物を預ければ、案内所から宿泊先へ連絡、提携宿泊施設によって集荷される仕組みとなっています。

観光客の皆さんは手ぶらで、「萩循環まあるバス」(バス1日乗車券/500円で1日乗り放題、2日乗車券/700円で2日乗り放題)などを利用して萩観光や食事、ショッピングをゆっくりと楽しみチェックインすることが出来ます。

●受付場所/萩観光案内所(萩・明倫センターバス停そば)

☎0838・25・1750

●受付時間/9時～14時30分 ●料金/無料

対象宿泊施設 萩焼の宿 千春楽、萩の宿 常茂恵、源泉の宿 萩本陣、萩観光ホテル、夕景の宿 海のゆりかご 萩小町、萩ゲストハウスラビット

●受付場所/東萩駅観光案内所(JR東萩駅構内)

☎0838・25・3145

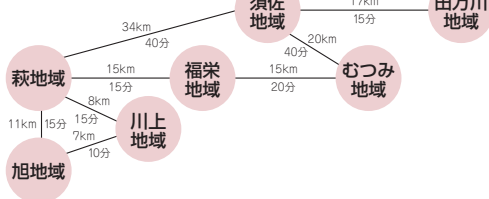
●受付時間/9時～15時 ●料金/無料

対象宿泊施設 萩焼の宿 千春楽、萩の宿 常茂恵、源泉の宿 萩本陣、萩観光ホテル、宵待ちの宿 萩一輪、夕景の宿 海のゆりかご 萩小町、リゾートホテル美萩

中国自動車道 美祿東JCT～絵堂ICから	国道490～県道32～国道262～県道32～国道262	約20km 20分
山陽自動車道 防府東ICから	国道2～国道262～国道9・国道262～国道262～国道32～国道262	約57km 70分
秋芳洞から	県道32～秋吉台道路～国道490～県道32～国道262	約38km 40分
津和野から	県道13～県道11(萩・津和野線)	約52km 60分
長門市街から	山陰道(自動車専用道路)	約26km 30分
益田市街から	国道191	約61km 70分
萩・石見空港 から	県道328～国道191	約58km 70分
山口宇部空港 から	県道220～山口宇部道路～県道25～国道490～小部萩道路～県道32～国道262	約64km 70分

萩へ

車での移動時間



九州自動車道

福岡	77.7km	下関	15.5km	小月	26.4km	美祿	30.3km	山口	127.6km	広島	300km	宝塚	530km	東京
岡山	58分	関門	12分	月	20分	祿	25分	口	1時間40分	島	3時間45分	塚	6時間30分	京

路を楽しむ 萩 **ドライブルート4**

萩のドライブは見どころいっぱい！あなたはどのルートで、萩を楽しみますか？

日本海に沈む夕陽を眺めながら…

Route 1 コバルトライン



田床山から見た風景
山頂から見るコバルトラインを含む北長門海岸国定公園の夕陽の眺めが素晴らしい。日本海の荒波によって造られた海食崖は変化に富んでいます。



菊ヶ浜

萩城跡から浜崎商港まで延々と続く白砂の海岸。



須佐湾エコロジーキャンプ場
数多くの名勝地がある須佐湾を眼下に見下ろせる高台にあります。

やすらぎの森 宇生
綺麗な水平線に沈む夕陽を見ることが出来ます。



萩市街

- 萩地域 萩城跡エリア
- 田床山 車で15分
- 萩城跡エリア
- 菊ヶ浜 車で10分
- 笠山エリア
- 笠山 車で45分
- 須佐湾エコロジーキャンプ場 車で10分
- 須佐地域
- 須佐ホルンフェルス 車で10分
- 田万川地域
- 道の駅「ゆとりパークたまがわ」 車で5分
- 田万川地域
- やすらぎの森 宇生

往時の姿に思いを馳せながら…

Route 3 萩往還

萩往還は、慶長9年(1604)萩城築城後、開かれた萩から三田尻(防府市)を結ぶ道で、幕末には、維新の志士たちが往来しており、歴史上、重要な役割を果たしました。

涙松遺址
萩の町が望めるのもここが最後、皆ここで別れ涙や嬉し涙を流したということから、いつしかそう呼ばれるようになりました。



一升谷の石畳
昔の面影をよくとどめた歴史的価値が高い道です。

萩市街

- 萩城跡エリア
- 萩城跡 車で5分
- 萩城跡エリア
- 萩博物館 車で5分
- 萩駅エリア
- 萩駅 車で5分
- 萩地域
- 涙松遺址 車で3分
- 萩地域
- 道の駅「萩往還」 車で10分
- 旭地域
- 一升谷の石畳 車で35分
- 新山口駅

萩市街

- 福栄地域
- 道の駅「ハビネスふくえ」 車で20分
- むつみ地域
- むつみひまわりロード 車で20分
- 須佐地域
- 須佐大橋 車で30分
- 田万川地域
- 道の駅「ゆとりパークたまがわ」 車で20分

鮮やかな花々を觀賞しながら…

Route 2 ひまわりロード



むつみひまわりロード
毎年7月下旬から8月にかけて、約33万本のひまわりが咲き乱れます。

MARKET623
新鮮な有機特産物や加工品の生産販売。がんこ豆腐や餅、そばなどが人気です。



ちょっと休憩

隠れキリシタンの歴史を感じながら…

Route 4 キリシタンの道

萩と山陰の小京都・津和野にはキリシタンに関する遺物や悲話が残っており、その歴史に触れることの出来る観光ルートを萩・津和野キリシタンの道と名づけました。



キリシタン祈念地「至福の里」
他の地では類例のないキリシタン墓が地域内に点在しています。

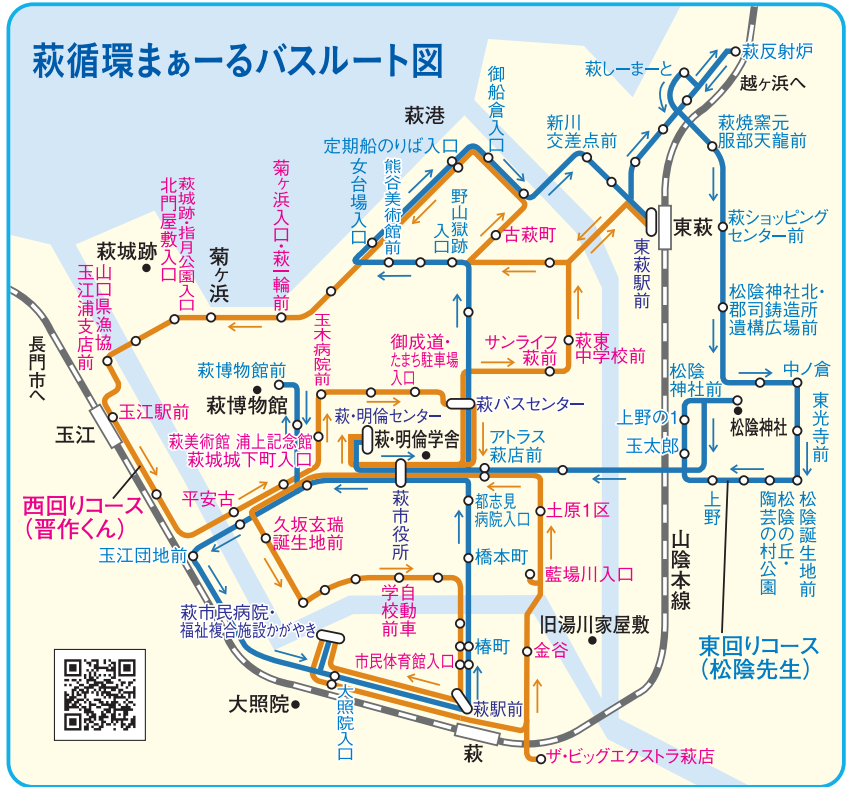
大照院(京極風灯籠)
600数基ある石灯籠の中に灯籠の火袋の模様に十字型の穴が開けられたものがあります。

ゆっくりと「萩」を堪能する

萩のめぐり方

モデルコース（萩の歴史・文化を満喫する）

- **萩城跡（二の丸・三の丸）を歩く**（約4km）
萩博物館→天樹院墓所→旧厚狭毛利家萩屋敷長屋→萩城跡（指月公園）→口羽家住宅→鍵曲（堀内）→平安橋→北の総門→旧益田家物見矢倉→旧周布家長屋門
- **土堀と夏みかんを歩く**（約4km）
旧田中別邸・かんぎつ公園→河添→久坂玄瑞誕生地→村田清風別宅跡→鍵曲（堀内）→平安橋→平安古松原
- **武家屋敷や町屋・寺院を歩く**（約5km）
萩博物館→菊屋横町→江戸屋横町→常念寺表門→寺町通り→熊谷美術館→女台場
- **港町を歩く**（約2km）
菊ヶ浜海岸→鶴江の渡し→旧萩藩御船倉→旧山中家住宅→梅屋七兵衛旧宅→住吉神社
- **藍場川を歩く**（約5km）
旧湯川家屋敷→桂太郎旧宅→小橋筋→井上剣花坊誕生地→旧萩藩校明倫館
- **維新のふるさとを歩く**（約2km）
松陰神社（松下村塾）→伊藤博文旧宅・別邸→玉木文之進旧宅→吉田松陰誕生地→東光寺→郡司鑄造所遺構広場



「萩城跡・萩城下町エリア」おすすめ観光ルート

昔ながらの町並みや史跡・文化財が集まり江戸時代の絵図をもって今でも歩ける「萩城跡・萩城下町エリア」。萩博物館を拠点に、萩の歴史や文化を知ってまちに出ると、より一層散策を楽しむことができます。

萩博物館（徒歩3分 自転車1分）→北の総門（徒歩1分 自転車1分）→旧益田家物見矢倉（徒歩2分 自転車1分）→旧周布家長屋門（徒歩11分 自転車5分）→萩城跡（指月公園）（徒歩4分 自転車2分）→旧厚狭毛利家萩屋敷長屋（徒歩4分 自転車2分）→天樹院墓所（徒歩3分 自転車1分）→萩城下町（徒歩10分 自転車5分）→平安橋（徒歩6分 自転車3分）→鍵曲（徒歩1分 自転車1分）→口羽家住宅（徒歩7分 自転車3分）→問田益田氏旧宅土堀

貸切タクシー観光コース

コース	所要時間	料金(目安)(円)	観光モデルコース
A	2時間	タクシー(4名) 12,400円 ジャンボ(9名) 19,400円	萩市内(萩バスセンター、東萩駅等)→松陰神社→伊藤博文旧宅→松陰誕生地→東光寺→萩城下町→萩城跡→萩焼窯元→萩市内(宿泊施設等)
維新	2時間30分	タクシー(4名) 15,500円 ジャンボ(9名) 24,250円	Aコース+藍場川周辺観光
B	3時間	タクシー(4名) 18,600円 ジャンボ(9名) 29,100円	維新コース+笠山周辺観光
世界遺産	2時間	タクシー(4名) 12,400円 ジャンボ(9名) 19,400円	恵美須ヶ鼻造船所跡→萩反射炉→松下村塾→萩城下町

お申し込みは…(市外局番 0838)
 萩近鉄タクシー ☎22・0924 新日本観光交通萩営業所 ☎22・0163
 萩第一交通 ☎25・5050 (五十音順)

循環バス(まあるバス)

萩市役所前発着の西回り(晋作くん)と東回り(松陰先生)の2ルートの萩循環まあるバス(料金1回100円、1日券500円)が約30分ごとに運行しており、観光に便利。運行ルートは上図の通り。ただし一方通行ルートなので、利用の際は方向の確認を忘れずに。ともに1日23便運行。



レンタサイクル(市外局番 0838)

平均的な料金は1時間200円~350円。
 ● 城山 ☎25・1666 ● 横山商店 ☎22・5285
 ● スマイル貸自転車(事務所) ☎22・2914 ● 萩観光案内所 ☎25・1750
 ● シェアサイクル <https://www.tri-cycle.fun>
 ※泊まり客のみ対応 ● 北門屋敷 ☎22・7521 (五十音順)

萩市観光課(平日のみ)

〒758-0041 山口県萩市江向602 萩・明倫学舎3号館 ☎0838・25・3139
 ● 川上総合事務所 〒758-0141 山口県萩市川上4462-1 ☎0838・54・2121
 ● 田万川総合事務所 〒759-3112 山口県萩市大字下田万1036 ☎08387・2・0300
 ● むつみ総合事務所 〒758-0304 山口県萩市大字吉部上3191-1 ☎08388・6・0211
 ● 須佐総合事務所 〒759-3411 山口県萩市大字須佐4570-5 ☎08387・6・2219
 ● 旭総合事務所 〒754-0411 山口県萩市大字明木3174 ☎0838・55・0213
 ● 福栄総合事務所 〒758-0212 山口県萩市大字福井下4013-1 ☎0838・52・0121

萩の観光案内

萩地域の観光案内

- (一社)萩市観光協会 〒758-0041 萩市大字江向602 萩・明倫学舎3号館 ☎0838・25・1750 <https://www.hagishi.com/>
- 萩温泉旅館協同組合 〒758-0041 萩市大字江向602 萩・明倫学舎3号館 ☎0838・22・7599 <https://hagi.ne.jp/>
- NPO萩観光ガイド協会 〒758-0072 萩市大字呉服町1丁目33-2 ☎0838・25・3527

須佐地域の観光案内

- (一社)須佐おもてなし協会 〒759-3411 萩市大字須佐429-4 ☎08387・6・3380 <https://kanko.susa.in/>

※掲載内容は、令和6年3月現在のものです。